

平成二十一年度一般会計予算など 四十二議案を原案どおり可決

平成二十一年度第二回(三月)定例会は三月二日に招集され、三月二十五日までの二十四日間の会期で開催されました。
本定例会では、平成二十一年度一般会計予算議案や市議会の基本理念を定める議会基本条例制定議案など四十二議案をすべて原案どおり可決しました。
また、請願一件は継続審査に、意見書一件は可決して政府関係機関に送付されました。

人事案件 6件

▽教育委員会委員の任命

【同意】
山本直俊氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命。

▽情報公開審査会委員の任命

【同意】
赤星千穂氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命。

▽情報公開審査会委員の任命

【同意】
木村俊夫氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命。

▽情報公開審査会委員の任命

【同意】
林 優氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命。

▽情報公開審査会委員の任命

【同意】
柳井圭子氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命。

▽情報公開審査会委員の任命

【同意】
今里佳奈子氏の任期満了に伴い、徳永達哉氏を任命。

条例の制定 2件

▽次世代育成支援対策春日市後期行動計画策定協議会設置条例

【原案可決】
例 次世代育成支援対策春日市後期行動計画の策定に当たり、必要な検討を行うため、次世代育成支援対策春日市後期行動計画策定協議会を設置するもの。

▽介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

【原案可決】
介護報酬の改定に伴う介護保険料の負担の急激な上昇を抑制するため、介護従事者処遇改善臨時特例基金を設置するもの。

条例の廃止 3件

▽減債基金条例

【原案可決】
市債の繰上償還、借換え等による高金利対策の促進及び地方債資金需要の抑制による公債費負担の軽減並びに低金利時代の実態にかんがみ、基金の積立てによる特別の減債対策の必要性がなくなったため、基金を廃止するもの。

▽春日弥生の里づくり基金条例

【原案可決】
春日弥生の里づくり基本構想に基づく諸岡川親水緑道整備計画等は、本市の歴史的空間の創造及び自然の有効活用において、一定の事業成果を得たことにかんがみ、また、今後の整備計画の継続及び事業化は財政の見地から厳しい状況にあるため、基金を廃止

▽地域振興基金条例

【原案可決】

低金利時代を迎え、積立金の長期保有による果実の活用が期待できず、また、基金による財政調整効果は限定的であることから、現下の厳しい財政状況に速やかに対応するため、基金を廃止するもの。

条例の改正 9件

▽個人情報保護条例

【原案可決】

統計法の全部改正等に伴い所要の規定の整備を図るとともに、条文の整備を行うもの。

▽職員の育児休業等に関する条例

【原案可決】

育児を行う職員の仕事と家庭生活の両立を一層容易にするための環境整備として、地方公務員の育児休業等に関する法律に規定する育児短時間勤務等に関し、必要な事項を定めるもの。

▽職員の勤務時間、休暇等に関する条例

【原案可決】

国家公務員の勤務時間の改定に伴い、所要の規定の整備を図るとともに、育児短時間勤務等に関する事項を定めるもの。

▽職員等の旅費に関する条例

【原案可決】

社会経済情勢の変化にかんがみ、職員等の旅費について、日当の支給に係る区域を見直すもの。

勤務職員等の勤務時間等に関し、必要な事項を定めるもの。

▽特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例

【原案可決】

本市地区世話人制度の廃止に伴い、地区世話人の報酬に関する規定を削除する必要がある。また、社会経済情勢の変化にかんがみ、非常勤の特別職の職員に係る費用弁償の額を改定するとともに、次世代育成支援対策春日市後期行動計画策定協議会委員及び筑紫地区介護認定審査会委員の報酬等の額を定めるもの。

▽職員の給与に関する条例

【原案可決】

人事評価制度の導入に伴い、職員の昇給及び勤勉手当の支給に関し所要の規定の整備を図るとともに、育児短時間勤務職員等の給与に関し必要な事項を定めるもの。

▽職員の特殊勤務手当に関する条例

【原案可決】

社会経済情勢の変化にかんがみ、職員等の旅費について、日当の支給に係る区域を見直すもの。

育児短時間勤務職員等に係

る特殊勤務手当の額の特例に
関し必要な事項を定めるもの。

▽特別会計条例 [原案可決]

筑紫地区介護認定審査会の

事務を本市において処理する

に当たり、地方自治法の規定

により筑紫地区介護認定審査

会事業特別会計を設置するも

の。

▽介護保険条例 [原案可決]

平成二十一年度から平成二

十三年度までの間における介

護保険給付に対応するため、

第一号被保険者の区分及び保

険料の額を改定するとともに、

併せて保険料の特例措置を定

めるもの。

補正予算 6件

▽平成二十年度一般会計(第五号) [原案可決]

[減額]

一億二、九八〇万一千円

[総額]

二七七億六、〇五〇万一千円

▽平成二十年度国民健康保険事業特別会計(第三号) [原案可決]

[減額]

一億六、一二五万三千円

[総額]

二〇億五、〇〇七万八千円

[減額]

一、五五〇万円

[総額]

九二億一、六二〇万六千円

▽平成二十年度老人保健医療事業特別会計(第三号) [原案可決]

[減額]

一五万円

[総額]

八億四、四七〇万一千円

▽平成二十年度後期高齢者医療事業特別会計(第三号) [原案可決]

[減額]

五、一〇四万六千円

[総額]

八億二、六〇九万九千円

▽平成二十年度介護保険事業特別会計(第三号) [原案可決]

[減額]

一、六三二万五千円

[総額]

三九億九、二五三万五千円

▽平成二十年度下水道事業会計(第三号) [原案可決]

[増額]

一億七、八八九万三千円

[総額]

二四億三、四七五万三千円

[減額]

九三六万八千円

[総額]

二〇億五、〇〇七万八千円

[減額]

資本的収入

[総額]

一、五五〇万円

[減額]

九二億五、七三四万一千円

[総額]

二、一六六万七千円

[総額]

二一億五、七三四万一千円

資本的支出

[減額]

二、一六六万七千円

[総額]

二八億八、七五六万四千円

当初予算 8件

▽平成二十一年度一般会計 [原案可決]

[総額]

二五七億九、一一九万五千円

(対前年度比二・三%増)

※内訳の概要は六ページ参照

▽平成二十一年度国民健康保険事業特別会計 [原案可決]

[総額]

九四億八、七〇三万二千円

(対前年度比二・七%増)

▽平成二十一年度老人保健医療事業特別会計 [原案可決]

[総額]

一、五〇七万三千円

(対前年度比九八・五%減)

▽平成二十一年度後期高齢者医療事業特別会計 [原案可決]

[総額]

九億二、五九〇万六千円

(対前年度比六・〇%増)

▽平成二十一年度介護保険事業特別会計 [原案可決]

[総額]

六、五九四・四%増

(対前年度比)

二億八六六万四千円

▽平成二十一年度下水道事業会計 [原案可決]

[収益的収入総額]

二一億二、〇八九万三千円

(対前年度比六・三%減)

[収益的支出総額]

一九億五、四二八万円

(対前年度比六・〇%減)

[資本的収入総額]

一〇億六、一二六万一千円

(対前年度比五一・〇%減)

[資本的支出総額]

一八億一、一六四万二千円

(対前年度比三七・五%減)

▽市道路線の廃止 [承認]

歩行者専用道路第四三号路

線。

▽市道路線の認定 [承認]

市道第一三四五号・第一三

四六号路線。

▽筑紫公平委員会設置規約の変更について [原案可決]

平成二十一年四月一日から、

筑紫野・春日・筑前筑慈苑施

設組合の名称が筑慈苑施設組

合に変更されることに伴い、

筑紫公平委員会設置規約の一

部を変更することについて、

市議会の議決を求めるもの。

▽福岡県自治振興組合の共同処理する事務の変更及び福岡県自治振興組合規約の変更について [原案可決]

福岡県自治振興組合におい

て、公文書館法に規定する公

文書館の設置及び管理運営に

関する事務等を新たに共同処

理すること及びこれに伴い同

組合の規約を変更することに

ついて、市議会の議決を求め

るもの。

その他の案件 4件

議員提出議案

4件

▽予算審査特別委員会の設置

【原案可決】

予算の審査に当たっては、広い視野による総合的な審査が必要であり、予算をより深く具体的に審査し、将来の財政運営の健全な発展に反映させるため、議員全員による予算審査特別委員会を設置するもの。

委員会では委員長に前田俊雄議員、副委員長に大久保妙子議員を選出しました。

▽議会委員会条例 【原案可決】

議会閉会中における議長の常任委員、議会運営委員及び特別委員の選任について、規定の整備を図るもの。

▽議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例 【原案可決】

議員が、出席要求に応じて議会活動である委員会に出席したときの費用弁償の支給に関する規定を定め、また社会経済情勢の変化にかんがみ、費用弁償の額を改定するもの。

▽議会基本条例 【原案可決】

地方分権の新たな時代にお

いて、本市議会の基本理念を定めることにより、市議会の機能を高め市民の負託に応えるとともに、真の地方自治の実現を目指すもの。

意見書

1件

市議会は、次の議員提出の意見書を可決しました。

可決した意見書は、政府関係機関に送付しました。

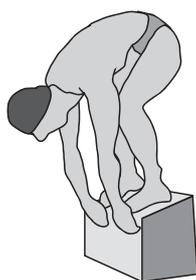
▽今後の保育制度の検討に係る意見書について 【原案可決】

(要旨) 今後の制度設計に当たっては、利用者負担の軽減を図りながら保育の質を担保し、次世代への支援強化のための安定的財源確保ができるよう国に要望するもの。

請願

1件

▽春日市立温水プールサークル活動存続に関する請願について 【継続審査】



議決結果 (賛否が分かれた案件)

※その他の案件については全員賛成で可決されました。

議決結果	日本共産党		薫風			近未来21		公明党			創政会								
	長能	村山	近藤	塚本	藤井	武末	大久保	金堂	野口	前田	吉村	岩切	松尾	坂本	五藤	與國	柴田	友廣	竹下
春日市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度春日市一般会計予算について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度春日市介護保険事業特別会計予算について	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※各党派の所属議員の党派は次のとおり

- 創政会〔無所属③〕
- 公明党〔公明党④〕
- 近未来21〔無所属③〕
- 薫風〔無所属③〕
- 日本共産党〔日本共産党②〕

(原案について ○賛成 ●反対)

※松尾浩孝議員(創政会)は議長職のため、表決権はありません。

市議会ホームページをご覧ください



定例会や委員会の開催日程などをお知らせしています。市議会だよりや議長交際費の内訳も見ることができます。

アドレスは……

<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/gikai/index.html>